

〔創刊〕1984年10月
〔発行日〕毎月1日発行
〔発行部数〕17,000部
〔判型・頁数〕B5判・約170頁
〔組仕様〕本文横組・縦2段
〔印刷〕オフセット印刷
〔製本〕無線とじ
〔1部定価〕**2,970円**(本体2,700円+税10%)
*通常号12冊

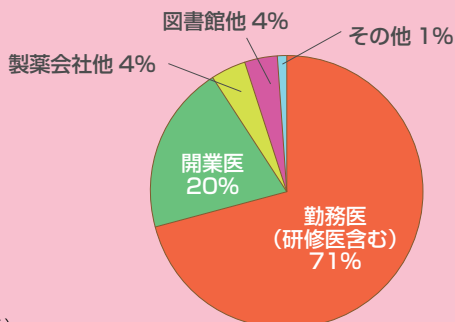
【発行】
文光堂
〒113-0033
東京都文京区本郷7-2-7
TEL 03-3813-5478
FAX 03-3813-7241
<https://www.bunkodo.co.jp>

月刊「Medical Practice」広告掲載のご案内

月刊「Medical Practice」は、実地医家のためのプラクティカルな内科総合誌として、「よりわかりやすく、具体的に役立つ」を編集方針に、内科疾患・治療の最新情報をお届けする内科総合誌です。代表的な内科疾患を毎月特集し、第一線の医療に必要な知識について、内科診療のよきアドバイザーとして幅広くガイドしています。最新の医学情報や新しい知見の紹介、特集に関連した座談会を設けるなど、わかりやすく実践的に編集しています。そのほか、好評の「One Point Advice」や臨床に役立つ連載なども充実しており、多くの先生方から信頼を得ております。つきましては、ぜひ貴社の広告・宣伝スペースとして本誌をご活用くださいますようお願い申し上げます。

【読者分布】

●職種別読者分布



●地域別読者分布

(海外除く)



●広告料金表

表4 (4色)	定価 440,000円 (本体 400,000円 + 税 10%)	前付 (4色) 1ページ	定価 209,000円 (本体 190,000円 + 税 10%)
表2 (4色)	定価 352,000円 (本体 320,000円 + 税 10%)	前付 (1色) 1ページ	定価 110,000円 (本体 100,000円 + 税 10%)
表3 (4色)	定価 275,000円 (本体 250,000円 + 税 10%)	記事中 (1色) 1ページ	定価 71,500円 (本体 65,000円 + 税 10%)
前付 / 表2対向 (4色)	定価 242,000円 (本体 220,000円 + 税 10%)	記事中 (1色) 1/2ページ	定価 44,000円 (本体 40,000円 + 税 10%)
前付 / 本扉対向 (4色)	定価 242,000円 (本体 220,000円 + 税 10%)	綴込 1枚	定価 143,000円 (本体 130,000円 + 税 10%)

●広告締切 (申し込み・広告原稿締め切り日) 発行日の前々月25日

●広告原稿

サイズ: 1頁 天地 220mm× 左右 150mm, 1/2頁 天地 110mm× 左右 150mm, プリード 天地 257mm× 左右 182mm
形態: 完全データ入稿

【記事体広告料金】〈データ入稿の場合〉2色1頁:定価 143,000円 (本体 130,000円 + 税 10%), 4色1頁:定価 275,000円 (本体 250,000円 + 税 10%)

〈完成版納品の場合〉綴込1枚: 定価 220,000円 (本体 200,000円 + 税 10%)

【綴込記事広告についての特記事項】

●すべての頁に広告である旨を表示してください。例) 【記事広告】〇〇株式会社提供

●事前に、著者名(対談者名)・タイトル・内容を編集部あてにご提出ください(納品締切の1ヶ月前頃をお願いします)。

*査読の結果、掲載をお断りする場合もございます。

●お申し込み先／お問い合わせ先

株式会社 文光堂 広告・宣伝課

〒113-0033 東京都文京区本郷7-2-7

TEL: 03-3813-5478 FAX: 03-3813-7241 MAIL: koukoku@bunkodo.co.jp

【本誌の概要】

代表的な内科疾患を毎号特集し、日常診療に有用な情報を幅広くガイドする内科総合誌。特集テーマに関連した座談会や、最新の医学情報・話題も取り上げ、わかりやすく実践的な内容となっている。

【編集委員】

Medical Practice 編集委員会

【読者対象】

勤務医、(内科)開業医、研修医ほか



本誌の特色

●毎号、第一線で活躍している医師が特集を企画。非専門の医師でも理解できる内容になるよう、編集会議にてじっくり検討！

●常に医師を悩ませる数々の疾患に対して、どのように診断をつけ、いかに治療していくべきか、最新の情報を交えわかりやすく解説！

●日常診療で必要な、具体的かつ実地的な知識を幅広くガイド！

●理解の助けとなるような図・表を豊富に掲載し、ポイントが上部にまとめられた、2色刷の読みやすい誌面を提供！

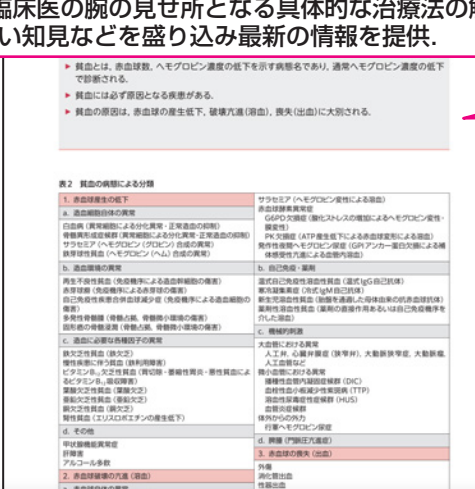
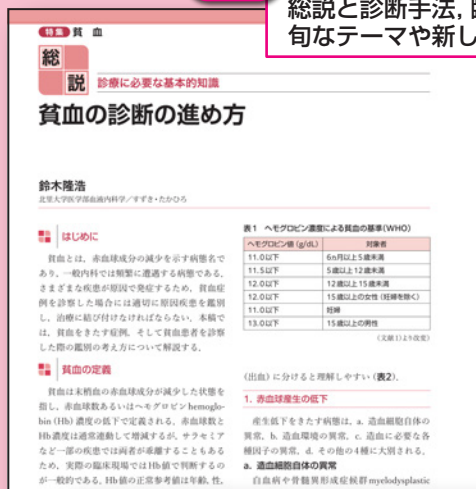
本誌の構成

わかりやすく読みやすい2色刷り(一部4色刷り)の誌面

●〈扉(巻頭言)〉+〈座談会〉+〈特集記事〉+〈Self-assessment test〉+〈連載〉+〈One Point Advice〉

特集

毎号、代表的な内科疾患を特集テーマとして、日常診療に直接結びつく疾患の総説と診断手法、臨床医の腕の見せ所となる具体的な治療法の解説に力を注ぐ。旬なテーマや新しい知見などを盛り込み最新の情報を提供。

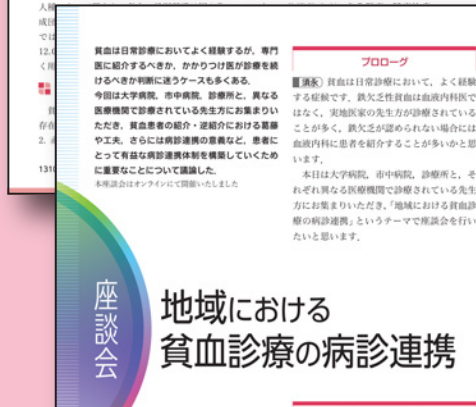


〈キーセンテンス〉

各ページの上部に、ポイントが素早く簡潔に理解できるよう要点を箇条書きに。わかりやすさを追求したレイアウト。

連載

日常診療に必須である
各種の診断法、検査法、
治療法などを専門家の
先生にわかりやすく
解説いただいている。
臨床に直結した連載を
多数掲載。

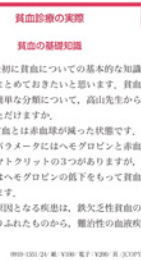


座談会

地域における
貧血診療の病診連携

【座談会】

最大の特色の座談会は手間をかけ丁寧に編集。編集委員の中からあえて非専門のドクターを司会におき、読者目線でわかりやすく専門的すぎない内容になるように配慮。現場の生の声がふんだんに盛り込まれた、日常診療に役立つ内容となっている。



【One Point Advice】

医学部・医科大学の教授、病院の部長などの先生方が自身の経験に基づいた“見逃しやすいこと”“ちょっとした注意”など日常診療のヒントを紹介。基礎医学の気になる話題から、臨床にすぐに役立つアドバイスなど、肩のこらないコラム形式で多数掲載。